2022年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

(氏名) 國光 宏昌

2022年8月9日

上場会社名 株式会社イーエムシステムズ

上場取引所 東

コード番号 4820 URL https://emsystems.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 関 めぐみ TEL 06-6397-1888

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 2022年9月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 :有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年12月期第2四半期の連結業績(2022年1月1日~2022年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2022年12月期第2四半期	8, 164	22. 4	1, 360	133. 4	1, 603	56. 7	1, 089	58. 4	
2021年12月期第2四半期	6, 672	5. 5	582	△31.6	1, 023	△11.7	687	△14.3	

(注) 包括利益 2022年12月期第2四半期1,134百万円(59.4%)

2021年12月期第2四半期 711百万円 (△13.1%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益		
	円 銭	円 銭		
2022年12月期第2四半期	15. 35	15. 31		
2021年12月期第2四半期	9. 68	9. 65		

(2) 連結財政状態

(= / ZEHANOKO								
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産				
	百万円	百万円	%	円銭				
2022年12月期第2四半期	24, 787	19, 088	76. 6	268. 51				
2021年12月期	24, 809	18, 826	75. 5	263. 12				

(参考) 自己資本 2022年12月期第2四半期 18,999百万円 2021年12月期 18,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2021年12月期	-	4. 00	_	7. 00	11. 00				
2022年12月期	-	4. 00							
2022年12月期(予想)			_	7. 00	11.00				

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日~2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	刊益	経常和	引益	親会社株3 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16, 436	13. 9	2, 431	30.0	2, 977	14. 2	2, 063	12. 8	29. 07

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(注)詳細は、添付資料 P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年12月期 2 Q	74, 514, 800株	2021年12月期	74, 514, 800株
2022年12月期 2 Q	3, 755, 549株	2021年12月期	3, 335, 617株
2022年12月期 2 Q	70, 960, 450株	2021年12月期 2 Q	71, 042, 583株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断 する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。